

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	東郷診療所特別会計繰出金事業					コード	01	04	01	01	04
2 担当部課	東郷診療所			東郷診療所							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	1	心身ともに元気でいきいきとした暮らし					
	中項目	2	医療体制	小項目	0	医療体制					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	東郷診療所受診者
2 働きかける相手(対象)	東郷診療所特別会計
3 どのような状態にしたいのか(意図)	東郷診療所特別会計の健全な運営を確保し、診療所事業が円滑に運営できるようにします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	東郷診療所特別会計繰出金 東郷診療所特別会計に対して、一般会計より40,082,000円を繰り出しました。	

5 活動指標	指標名	繰出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
			平成 17 年度	円 26,240,000.00	円	個別計画による目標値はありません。
平成 18 年度	円 30,820,000.00	円				
平成 19 年度	円 35,215,000.00	円				
平成 20 年度	円 40,082,000.00	円				
6 直接事業費計	前年度決算額	35,215,000 円	決 算 額	40,082,000 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	35,215,000	40,082,000	113.8 %	25,514,000
	一般財源②	35,215,000	40,082,000	113.8 %	25,514,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	262,321	269,473	102.7 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	35,477,321	40,351,473	113.7 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	35,477,321	40,351,473	113.7 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	老人保健特別会計繰出金事業					コード	01	03	01	03	03
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	老人保健被保険者
2 働きかける相手(対象)	老人保健特別会計
3 どのような状態にしたいのか(意図)	老人保健特別会計の健全な財政運営を確保し、老人保健事業を円滑に運営できるようにします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	老人保健特別会計繰出金 老人保健医療保険診療分を一般会計から支出しました。			

5 活動指標	指標名	老人保健特別会計繰出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	円 #####	円	個別計画による目標値 はありません。
			平成 18 年度	円 #####	円	
			平成 19 年度	円 #####	円	
			平成 20 年度	円 3,209,619.00	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	152,993,977 円	決 算 額	3,209,619 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	152,993,977	3,209,619	2.1 %	1,000,000
	一般財源②	152,993,977	3,209,619	2.1 %	1,000,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	1,265,970	360,604	28.5 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	154,259,947	3,570,223	2.3 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	154,259,947	3,570,223	2.3 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	110 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	後期高齢者関係事務費拠出金事業					コード	03	03	01	02	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	後期高齢者保険被保険者
2 働きかける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
3 どのような状態にしたいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律第118条の規定に基づく後期高齢者関係事務費拠出金及び同附則第7条第2項に基づく病床転換助成関係事務費拠出金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	後期高齢者関係事務費拠出金事業 高齢者医療制度運営のため、法に規定に従い本町が負担すべき後期高齢者関係事務費拠出金及び病床転換助成関係事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。				

5 活動指標	指標名	後期高齢者関係事務費拠出金及び病床転換助成関係事務費拠出金	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	円 0.00	円	個別計画による評価目標はありません。
			平成 18 年度	円 0.00	円	
			平成 19 年度	円 0.00	円	
			平成 20 年度	円 59,747.00	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額	59,747 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	0	59,747	0 %	60,000
	一般財源②	0	59,747	0 %	60,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	0	0	0 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	0	59,747	0 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	0	59,747	0 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	1	0 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	前期高齢者関係事務費拠出金事業					コード	03	04	01	02	01
2 担当部課	健康部				保険年金課						
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり		大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち				
	中項目	2	社会福祉		小項目	7	福祉医療				

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	前期高齢者保険被保険者
2 働きかける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
3 どのような状態にしたいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律第36条の規定に基づく前期高齢者関係事務費拠出金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	前期高齢者関係事務費拠出金事業 高齢者医療制度運営のため、法に規定する本町が負担すべき前期高齢者関係事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。				
	(この欄は、評価対象年度にどのようなことを実施したのかを記入してください)				

5 活動指標	指標名	前期高齢者関係事務費拠出金	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	円	円
	指標の説明 (指標式)		平成 18 年度	円	円	
			平成 19 年度	円	円	
			平成 20 年度	円 54,769.00	円	
6 直接事業費計		前年度決算額	0 円	決 算 額		54,769 円

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	0	54,769	0 %	1,000
	一般財源②	0	54,769	0 %	1,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	0	180,303	0 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	0	235,072	0 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	0	235,072	0 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	4	0 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	老人保健医療費拠出金事業					コード	03	05	01	01	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者 (老人保健対象者)
2 働きかける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
3 どのような状態にしたいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律施行規則附則第4条関係等の規定に基づく老人保健拠出金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	老人保健医療費拠出金事業 高齢者医療制度運営のため、法に規定する本町が負担すべき老人保健拠出金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。			

5 活動指標	指標名	老人保健医療費拠出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	円 #####	円	個別計画による目標値 はありません。
			平成 18 年度	円 #####	円	
			平成 19 年度	円 #####	円	
			平成 20 年度	円 84,767,933.00	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	600,091,103 円	決 算 額	84,767,933 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	600,091,103	84,767,933	14.1 %	1,127,000
	一般財源②	252,289,667	38,218,244	15.1 %	1,126,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	347,801,436	46,549,689	13.4 %	1,000
	概 算 人 件 費 ⑤	813,837	901,512	110.8 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	600,904,940	85,669,445	14.3 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	253,103,504	39,119,756	15.5 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	1	125 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	老人保健事務費拠出金事業					コード	03	05	01	02	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者 (老人保健対象者)
2 働きかける相手(対象)	社会保険診療報酬支払基金
3 どのような状態にしたいのか(意図)	高齢者の医療の確保に関する法律施行規則附則第4条関係等の規定に基づく老人保健拠出金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	老人保健事務費拠出金事業 高齢者医療制度運営のため、法に規定する本町が負担すべき事務費拠出金を社会保険診療報酬支払基金に納付しました。				

5 活動指標	指標名	老人保健事務費拠出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	円 5,165,326.00	円	個別計画による目標値はありません。
			平成 18 年度	円 5,277,198.00	円	
			平成 19 年度	円 5,514,333.00	円	
			平成 20 年度	円 518,022.00	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	5,514,333 円	決 算 額	518,022 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	5,514,333	518,022	9.4 %	65,000
	一般財源②	5,514,333	518,022	9.4 %	65,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	361,706	180,303	49.8 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	5,876,039	698,325	11.9 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	5,876,039	698,325	11.9 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	118.2 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	老人保健審査支払手数料事業					コード	07	01	01	03	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金
2 働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会、社会保険診療報酬支払基金
3 どのような状態にしたいのか(意図)	医療機関から送付されるレセプト(診療報酬明細書)の審査及び診療報酬の支払事務を、適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	審査支払手数料 医療機関等から送付されるレセプト(診療報酬明細書)の内容審査及び診療報酬額の支払事務を、審査支払機関(国民健康保険団体連合会・社会保険診療報酬支払基金)に委託し、それに伴う事務手数料を支出しました。			
	審査支払手数料 医療機関等から送付されるレセプト(診療報酬明細書)の内容審査及び診療報酬額の支払事務を、審査支払機関(国民健康保険団体連合会・社会保険診療報酬支払基金)に委託し、それに伴う事務手数料を支出しました。			

5 活動指標	指標名	審査支払件数	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	件 63,480.00	件	個別計画による目標値はありません。
			平成 18 年度	件 64,400.00	件	
			平成 19 年度	件 65,100.00	件	
			平成 20 年度	件 6,423.00	件	
6 直接事業費計	前年度決算額	7,296,398 円	決 算 額	685,837 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	7,296,398	685,837	9.4 %	4,000
	一般財源②	616,398	101,837	16.5 %	2,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	6,680,000	584,000	8.7 %	2,000
	概 算 人 件 費 ⑤	1,537,249	540,907	35.2 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	8,833,647	1,226,744	13.9 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	2,153,647	642,744	29.8 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	33	100	302.4 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	老人保健負担金返還金事業					コード	07	02	01	01	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国・県・社会保険診療報酬支払基金
2 働きかける相手(対象)	国・県・社会保険診療報酬支払基金
3 どのような状態にしたいのか(意図)	前年度分の精算に基づく医療給付費負担金等の超過分を適正に返還します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	負担金返還金 前年度分の精算により、超過分の県費負担金を返還しました。			
	(この欄は、評価対象年度にどのようなことを実施したのかを記述する。上記の意図を達成するために、どのような取り組みを行ったか、その結果を具体的に記述する。)			

5 活動指標	指標名	負担金返還金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
			平成 17 年度	円 0.00	円	個別計画による目標値はありません。
平成 18 年度	円 1,596,591.00	円				
平成 19 年度	円 916,206.00	円				
平成 20 年度	円 799.00	円				
6 直接事業費計	前年度決算額	916,206 円	決 算 額	799 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	916,206	799	0.1 %	
	一般財源②	916,206	799	0.1 %	
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	180,852	540,907	299.1 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	1,097,058	541,706	49.4 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	1,097,058	541,706	49.4 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	678	56500 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	老人保健一般会計繰出金事業					コード	07	02	02	01	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	一般会計
2 働きかける相手(対象)	一般会計
3 どのような状態にしたいのか(意図)	前年度分の精算に基づく社会保険診療報酬支払基金・国庫・県費の追加交付分を一般会計へ適正に繰り出しします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	一般会計繰出金 社会保険診療報酬支払基金・国庫・県費の過年度不足分(精算による追加交付分)を一般会計へ繰り出しする事業ですが平成20年度は、支出がありませんでした。				

5 活動指標	指標名	一般会計繰出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	円 49,664,852.00	円
			平成 18 年度	円 5,568,942.00	円	
	指標の説明 (指標式)		平成 19 年度	円 22,670,847.00	円	
			平成 20 年度	円 0.00	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	22,670,847 円	決 算 額		0 円	

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	22,670,847	0	0 %	1,000
	一般財源②	22,670,847	0	0 %	0
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	1,000
	概 算 人 件 費 ⑤	271,279	540,907	199.4 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	22,942,126	540,907	2.4 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	22,942,126	540,907	2.4 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	0	0 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	後期高齢者医療広域連合納付金事業					コード	10	02	01	01	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	愛知県後期高齢者広域連合
2 働きかける相手(対象)	愛知県後期高齢者広域連合
3 どのような状態にしたいのか(意図)	被保険者から徴収した保険料を適切に連合会へ納付します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	後期高齢者医療広域連合納付金			
	(1) 東郷町が集めた後期高齢者保険料 ア 保険料を納付書(普通徴収)で納めたのは、延べ8,519件でした。 イ 保険料を年金(特別徴収)から納めたのは、延べ7,723件でした。 (2) 愛知県後期高齢者医療広域連合が行う後期高齢者医療の被保険者の保険料負担の緩和を図るためと、財政基盤を安定するために、愛知県後期高齢者医療広域連合に対して、後期高齢者医療保険基盤安定制度負担金として支払いました。			

5 活動指標	指標名	納付金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	円	円
	指標の説明 (指標式)	保険料負担額	平成 18 年度	円	円	
			平成 19 年度	円	円	
			平成 20 年度	円	円	
			#####			
6 直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額	234,820,475 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	0	234,820,475	0 %	259,089,000
	一般財源②	0	210,823,850	0 %	224,642,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	23,996,625	0 %	34,447,000
	概 算 人 件 費 ⑤	0	2,434,081	0 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	0	237,254,556	0 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	0	213,257,931	0 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	1	0 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	後期高齢者医療償還金等事業					コード	10	03	01	01	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	2	社会福祉	小項目	7	福祉医療					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	後期高齢者被保険者
2 働きかける相手(対象)	後期高齢者被保険者
3 どのような状態にしたいのか(意図)	被保険者の過年度分保険料を精算し、還付事務を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	後期高齢者保険料を納付した被保険者の死亡などによる資格の異動により、過年度分の保険料の返還が発生した場合に翌年度会計で保険料を還付する事業ですが平成20年度は、支出がありませんでした。			
	主な還付要因 (1) 保険者の死亡による還付 (2) 普通徴収対象者の二重納付による還付等			

5 活動指標	指標名	還付金支払件数	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	件	件	
			平成 18 年度	件	件	
			平成 19 年度	件	件	
			平成 20 年度	件 0.00	件	
6 直接事業費計	前年度決算額	円	決 算 額	0 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)		0	0 %	275,000
	一般財源②		0	0 %	275,000
	起 債 ③		0	0 %	0
	そ の 他 ④		0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤		1,803,023	%	
	総 合 計 (① + ⑤)		1,803,023	%	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)		1,803,023	%	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)		0	0 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	国民健康保険特別会計繰出金事業					コード	01	03	01	02	02	
2 担当部課	健康部				保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり			大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち				
	中項目	3	社会保障			小項目	1	国民健康保険				

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者
2 働きかける相手(対象)	国民健康保険特別会計
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険特別会計の健全な財政運営を確保し、国民健康保健事業を円滑に運営できるようにします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	国民健康保険特別会計繰出金 国民健康保険特別会計へ一般会計から208,815,000円の繰出金を支出しました。				
	(1) 制度に基づく法定繰出金				
	ア 人件費等	17,638,000円			
	イ 出産育児一時金	16,693,000円			
	ウ 保険基盤安定繰出金	55,925,628円			
	(2) 法定外繰出金				
	医療費等繰出金	118,558,372円			

5 活動指標	指標名	国民健康保険特別会計繰出金	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
			平成 17 年度	円 #####	円	個別計画による目標値はありません。
			平成 18 年度	円 #####	円	
			平成 19 年度	円 #####	円	
			平成 20 年度	円 #####	円	
	指標の説明 (指標式)					
6 直接事業費計	前年度決算額	161,567,957 円	決 算 額	208,815,000 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	161,567,957	208,815,000	129.2 %	132,400,000
	一般財源②	107,552,238	166,870,780	155.2 %	82,400,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	54,015,719	41,944,220	77.7 %	50,000,000
	概 算 人 件 費 ⑤	271,279	270,454	99.7 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	161,839,236	209,085,454	129.2 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	107,823,517	167,141,234	155 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	114.3 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	審査支払手数料事業					コード	03	02	01	05	01
2 担当部課	健康部				保険年金課						
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり		大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち				
	中項目	3	社会保障		小項目	1	国民健康保険				

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険団体連合会
2 働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3 どのような状態にしたいのか(意図)	医療機関から送付されるレセプト(診療報酬明細書)の審査及び診療報酬の支払事務を、適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	審査支払手数料 医療機関等から送付されるレセプト(診療報酬明細書)の内容審査及び診療報酬額の支払事務を、国民健康保険団体連合会に委託し、それに伴う事務手数料を支出しました。			
	審査支払手数料 医療機関等から送付されるレセプト(診療報酬明細書)の内容審査及び診療報酬額の支払事務を、国民健康保険団体連合会に委託し、それに伴う事務手数料を支出しました。			

5 活動指標	指標名	審査件数	年度	実績値	個別計画、指針等による目標値	
			平成 17 年度	件 116,519.00	件	個別計画による目標値はありません。
平成 18 年度	件 124,991.00	件				
平成 19 年度	件 131,326.00	件				
平成 20 年度	件 133,712.00	件				
6 直接事業費計	前年度決算額	4,270,626 円	決算額	4,962,308 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	4,270,626	4,962,308	116.2 %	5,157,000
	一般財源②	4,270,626	4,962,308	116.2 %	5,157,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	632,985	631,058	99.7 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	4,903,611	5,593,366	114.1 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	4,903,611	5,593,366	114.1 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	37	42	112.1 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	高額医療費共同事業医療費拠出金事業					コード	03	07	01	01	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者、保険者
2 働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険法附則第26項の規定に基づく高額医療費共同事業医療費拠出金を適正に執行します。

4	高額医療費共同事業医療費拠出金事業 高額な医療費の発生による保険者の財政運営の不安定を緩和するため、レセプト(診療報酬明細書)1件当たり80万円を超える医療費を対象として、市町村が一定の割合で拠出金を出し合い、高額な医療費が発生した市町村に交付金を交付する共同事業であり、運営主体である国民健康保険団体連合会に拠出金を納付しました。
	評価対象年度にどのようなことを実施したのか

5	活動指標	指標名	高額医療費共同事業医療費拠出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	円 47,120,548.00	円	個別計画による目標値はありません。
平成 18 年度	円 30,380,841.00	円					
平成 19 年度	円 40,535,301.00	円					
平成 20 年度	円 42,898,794.00	円					
6	直接事業費計	前年度決算額	40,535,301 円	決 算 額	42,898,794 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	40,535,301	42,898,794	105.8 %	48,518,000
	一般財源②	20,163,325	882,720	4.4 %	24,259,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	20,371,976	42,016,074	206.2 %	24,259,000
	概 算 人 件 費 ⑤	723,411	811,361	112.2 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	41,258,712	43,710,155	105.9 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	20,886,736	1,694,081	8.1 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	0	0 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	高額医療費共同事業事務費拠出金事業					コード	03	07	01	02	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者、保険者
2 働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険法附則第16項の規定に基づく高額医療費共同事業事務費拠出金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	高額医療費共同事業事務費拠出金事業 愛知県については、事務費拠出金は徴収せず、当該年度の支出はありませんでした。				
	(This area is intentionally left blank for detailed evaluation content.)				

5 活動指標	指標名	高額医療費共同事業事務費拠出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	円 0.00	円
	指標の説明 (指標式)		平成 18 年度	円 0.00	円	
			平成 19 年度	円 0.00	円	
			平成 20 年度	円 0.00	円	
6 直接事業費計		前年度決算額	0 円	決 算 額	0 円	

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	0	0	0 %	1,000
	一般財源②	0	0	0 %	1,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	0	0	0 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	0	0	0 %	
	町 費 投 入 額 (②+③+⑤)	0	0	0 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	その他共同事業費拠出金事業					コード	03	07	01	03	01
2 担当部課	健康部				保険年金課						
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり		大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち				
	中項目	3	社会保障		小項目	1	国民健康保険				

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者
2 働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険第三者行為求償事務を適正に遂行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	その他共同事業拠出金事業 第三者行為（主に交通事故による傷病で、国民健康保険による保険給付を受けた場合）の求償事務を国民健康保険団体連合会に委託しているため、その取扱手数料を支払いました。（第三者行為求償額×3%×1.05）				
	国民健康保険第三者行為求償事務件数				

5 活動指標	指標名	第三者行為求償事務件数	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	件 11.00	件
	指標の説明 (指標式)		平成 18 年度	件 12.00	件	
			平成 19 年度	件 9.00	件	
			平成 20 年度	件 8.00	件	
6 直接事業費計		前年度決算額	58,995 円	決 算 額	234,599 円	

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	58,995	234,599	397.7 %	126,000
	一般財源②	58,995	234,599	397.7 %	126,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	180,852	540,907	299.1 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	239,847	775,506	323.3 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	239,847	775,506	323.3 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	26,650	96,938	363.7 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	保険財政共同安定化事業拠出金事業					コード	03	07	01	04	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者、保険者
2 働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険法附則第26項の規定に基づく保険財政共同安定化事業拠出金を適正に執行します。

4	<p>評価対象年度にどのようなことを実施したのか</p> <p>保険財政共同安定化事業拠出金事業 高額な医療費の発生による保険者の財政運営の不安定を緩和するため、レセプト（診療報酬明細書）1件当たり30万円を超え80万円以下の医療費を対象として、市町村の拠出金を基に交付金を交付する事業として、平成18年10月に創設された共同事業であり、運営主体である国民健康保険団体連合会に拠出金を納付しました。</p>
---	--

5 活動指標	指標名	保険財政共同安定化事業拠出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
			平成 17 年度	円 0.00	円	個別計画による目標値はありません。
			平成 18 年度	円 #####	円	
			平成 19 年度	円 #####	円	
			平成 20 年度	円 #####	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	211,932,462 円	決 算 額	216,459,243 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	211,932,462	216,459,243	102.1 %	233,406,000
	一般財源②	-7,831,497	38,919,264	-497 %	0
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	219,763,959	177,539,979	80.8 %	233,406,000
	概 算 人 件 費 ⑤	452,131	180,303	39.9 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	212,384,593	216,639,546	102 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	-7,379,366	39,099,567	-529.8 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	保険財政共同安定化事業事務費拠出金事業					コード	03	07	01	05	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国民健康保険被保険者、保険者
2 働きかける相手(対象)	国民健康保険団体連合会
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険法附則第16項の規定に基づく保険財政共同安定化事業事務費拠出金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	保険財政共同安定化事業事務費拠出金事業 愛知県については、事務費拠出金は徴収せず、当該年度の支出はありませんでした。				
-------------------------	---	--	--	--	--

5 活動指標	指標名	高額医療費共同事業事務費拠出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
		指標の説明(指標式)		平成 17 年度	円 0.00	円
			平成 18 年度	円 0.00	円	
			平成 19 年度	円 0.00	円	
			平成 20 年度	円 0.00	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額		0 円	

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	0	0	0 %	1,000
	一般財源②	0	0	0 %	1,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	0	0	0 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	0	0	0 %	
	町 費 投 入 額 (②+③+⑤)	0	0	0 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	0	0 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	一般被保険者保険税還付金事業					コード	03	10	01	01	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	過誤納還付金が発生する国民健康保険一般被保険者
2 働きかける相手(対象)	過誤納還付金が発生する国民健康保険一般被保険者
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険税過誤納還付金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	一般被保険者保険税還付金 一般被保険者に、過年度遡及喪失による保険税過誤納金を還付しました。			

5 活動指標	指標名	過誤納還付件数	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	件 37.00	件	個別計画による目標値 はありません。
			平成 18 年度	件 45.00	件	
			平成 19 年度	件 41.00	件	
			平成 20 年度	件 73.00	件	
6 直接事業費計	前年度決算額	1,318,800 円	決 算 額	3,719,000 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	1,318,800	3,719,000	282 %	2,000
	一般財源②	1,318,800	3,719,000	282 %	2,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	452,131	631,058	139.6 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	1,770,931	4,350,058	245.6 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	1,770,931	4,350,058	245.6 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	43,193	59,590	138 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	退職被保険者等保険税還付金事業					コード	03	10	01	02	01
2 担当部課	健康部				保険年金課						
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり		大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち				
	中項目	3	社会保障		小項目	1	国民健康保険				

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	過誤納還付金が発生する国民健康保険退職被保険者等
2 働きかける相手(対象)	過誤納還付金が発生する国民健康保険退職被保険者等
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険税過誤納還付金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	退職被保険者等保険税還付金 退職被保険者等に、過年度遡及喪失による保険税過誤納金を還付しました。			

5 活動指標	指標名	過誤納還付件数	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	件 3.00	件	個別計画による目標値 はありません。
			平成 18 年度	件 5.00	件	
			平成 19 年度	件 4.00	件	
			平成 20 年度	件 15.00	件	
6 直接事業費計	前年度決算額	405,800 円	決 算 額	884,100 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	405,800	884,100	217.9 %	800
	一般財源②	405,800	884,100	217.9 %	
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	
	概 算 人 件 費 ⑤	361,706	631,058	174.5 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	767,506	1,515,158	197.4 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	767,506	1,515,158	197.4 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	191,877	101,011	52.6 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	償還金等事業					コード	03	10	01	03	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国、社会保険診療報酬支払基金
2 働きかける相手(対象)	国、社会保険診療報酬支払基金
3 どのような状態にしたいのか(意図)	過年度分の精算に基づく療養給付費等負担金及び退職者医療交付金等の超過分を適正に返還します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	返戻金 過年度分の精算により、超過分の国県負担金等を返還しました。(療養給付費負担金)	
	(この欄は、評価対象年度にどのようなことを実施したのかを記述してください)	

5 活動指標	指標名	償還金	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	円 0.00	円
	指標の説明 (指標式)		平成 18 年度	円 40,642,690.00	円	
			平成 19 年度	円 23,663,461.00	円	
			平成 20 年度	円 29,131,485.00	円	
6 直接事業費計		前年度決算額	23,663,461 円	決 算 額	29,131,485 円	

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	23,663,461	29,131,485	123.1 %	1,000
	一般財源②	23,663,461	29,131,485	123.1 %	1,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	271,279	360,604	132.9 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	23,934,740	29,492,089	123.2 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	23,934,740	29,492,089	123.2 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	一般被保険者保険税還付加算金事業					コード	03	10	01	04	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	過誤納還付加算金が発生する国民健康保険一般被保険者
2 働きかける相手(対象)	過誤納還付加算金が発生する国民健康保険一般被保険者
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険税過誤納還付加算金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	一般被保険者保険税還付加算金 一般被保険者に過誤納還付加算金を支給する事業ですが、当該年度については支給がありませんでした。			
	(このセルは空欄です)			

5 活動指標	指標名	過誤納還付加算金件数	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	件 0.00	件	個別計画による目標値はありません。
			平成 18 年度	件 0.00	件	
			平成 19 年度	件 0.00	件	
			平成 20 年度	件 0.00	件	
6 直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額	0 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	0	0	0 %	50,000
	一般財源②	0	0	0 %	50,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	0	0	0 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	0	0	0 %	
	町 費 投 入 額 (②+③+⑤)	0	0	0 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	退職被保険者等保険税還付加算金事業					コード	03	10	01	05	01
2 担当部課	健康部			保険年金課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	1	国民健康保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	過誤納還付加算金が発生する国民健康保険退職者被保険者等
2 働きかける相手(対象)	過誤納還付加算金が発生する国民健康保険退職者被保険者等
3 どのような状態にしたいのか(意図)	国民健康保険税過誤納還付加算金を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	退職被保険者等保険税還付加算金 退職被保険者等に過誤納還付加算金を支給する事業ですが、当該年度については支給がありませんでした。			
	(この欄は、評価対象年度にどのようなことを実施したのかを記入してください)			

5 活動指標	指標名	過誤納還付加算金件数	年度	実績値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)		平成 17 年度	件 1.00	件	個別計画による目標値はありません。
			平成 18 年度	件 0.00	件	
			平成 19 年度	件 0.00	件	
			平成 20 年度	件 0.00	件	
6 直接事業費計	前年度決算額	0 円	決算額	0 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	0	0	0 %	10,000
	一般財源②	0	0	0 %	10,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	0	0	0 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	0	0	0 %	
	町 費 投 入 額 (②+③+⑤)	0	0	0 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	0	0 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	介護保険特別会計繰出金事業				コード	01	03	01	08	04
2 担当部課	福祉部			長寿介護課						
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち				
	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険				

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	介護保険の被保険者
2 働きかける相手(対象)	介護保険特別会計
3 どのような状態にしたいのか(意図)	介護保険特別会計の財源を確保し、介護保険事業を円滑に運営できるようにします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	介護保険特別会計繰出金 介護給付費及び地域支援事業費に対する12.5%相当分と事務費に対する費用を一般会計から繰り出しました。	
	(1) 介護給付費繰出金 156,062,000円 (2) 地域支援事業繰出金 5,992,000円 (3) 事務費等繰出金 25,354,000円 合計 187,408,000円	

5 活動指標	指標名	繰出金額	年度	実績値	個別計画、指針等による目標値	
			平成17年度	円 #####	円	個別計画による目標値はありません。
平成18年度	円 #####	円				
平成19年度	円 #####	円				
平成20年度	円 #####	円				
6 直接事業費計	前年度決算額	183,794,000 円	決算額	187,408,000 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	183,794,000	187,408,000	102 %	213,733,000
	一般財源②	183,794,000	187,408,000	102 %	213,733,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	617,988	264,136	42.7 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	184,411,988	187,672,136	101.8 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	184,411,988	187,672,136	101.8 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	審査支払手数料事業					コード	08	02	03	01	01
2 担当部課	福祉部			長寿介護課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	介護保険被保険者
2 働きかける相手(対象)	サービス事業者、介護保険施設、国民健康保険団体連合会
3 どのような状態にしたいのか(意図)	介護保険法に基づき請求された介護給付費の点検・審査に対し手数料を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	審査支払手数料 介護給付費等の請求に関する審査支払事務の手数料として、委託先の愛知県国民健康保険団体連合会に支払いました。			
	(この欄は、評価対象年度にどのようなことを実施したのかを記入してください)			

5 活動指標	指標名	審査支払件数	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	件 16,055.00	件
	指標の説明 (指標式)		平成 18 年度	件 17,005.00	件	
			平成 19 年度	件 17,333.00	件	
			平成 20 年度	件 17,681.00	件	
6 直接事業費計		前年度決算額	1,473,305 円	決 算 額	1,502,885 円	

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	1,473,305	1,502,885	102 %	1,441,000
	一般財源②	184,163	335,370	182.1 %	356,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	1,289,142	1,167,515	90.6 %	1,085,000
	概 算 人 件 費 ⑤	529,704	440,227	83.1 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	2,003,009	1,943,112	97 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	713,867	775,597	108.6 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	41	44	106.6 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	財政安定化基金拠出金事業					コード	08	03	01	01	01
2 担当部課	福祉部			長寿介護課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	保険者、被保険者
2 働きかける相手(対象)	愛知県
3 どのような状態にしたいのか(意図)	県が設置する財政安定化基金から資金の交付・貸付を受け、介護保険事業の健全かつ安定的な財政運営が確保されるようにします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	財政安定化基金拠出金 事業運営期間(3年)における、標準給付費見込額の「1000分の1」を3か年で除した金額を県に設置された財政安定化基金に拠出金として納付しました。			
	(この欄は、評価対象年度にどのようなことを実施したのかを記入してください)			

5 活動指標	指標名	財政安定化基金拠出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	円 0.00	円
	指標の説明 (指標式)		平成 18 年度	円 1,240,666.00	円	
			平成 19 年度	円 1,240,666.00	円	
			平成 20 年度	円 1,240,666.00	円	
6 直接事業費計		前年度決算額	1,240,666 円	決 算 額		1,240,666 円

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	1,240,666	1,240,666	100 %	1,000
	一般財源②	1,240,666	1,240,666	100 %	1,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	617,988	264,136	42.7 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	1,858,654	1,504,802	81 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	1,858,654	1,504,802	81 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	2	1	80 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	第1号被保険者還付金等事業					コード	08	06	01	01	01
2 担当部課	福祉部			長寿介護課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	第1号被保険者
2 働きかける相手(対象)	第1号被保険者の家族
3 どのような状態にしたいのか(意図)	第1号被保険者の過年度分の保険料を精算し、還付事務を適正に執行します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	(1) 第1号被保険者保険料還付金 第1号被保険者の死亡などによる資格の異動で、過年度分の保険料の返還が発生した場合に還付しました。 還付件数：14件
	(2) 第1号被保険者保険料還付加算金 第1号被保険者の資格の異動などで、過年度分の保険料の還付加算金が必要な場合に支出します。

5 活動指標	指標名	還付金支払件数	年度	実績値	個別計画、指針等による目標値	
			平成17年度	件 1.00	件	個別計画による目標値はありません。
	平成18年度	件 12.00	件			
	平成19年度	件 29.00	件			
	平成20年度	件 14.00	件			
	指標の説明(指標式)					
6 直接事業費計	前年度決算額	232,500 円	決算額	106,300 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	232,500	106,300	45.7 %	121,000
	一般財源②	232,500	106,300	45.7 %	121,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	353,136	792,408	224.4 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	585,636	898,708	153.5 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	585,636	898,708	153.5 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	20,194	64,193	317.9 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	償還金事業					コード	08	06	01	02	01
2 担当部課	福祉部			長寿介護課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	国及び県、診療報酬支払基金
2 働きかける相手(対象)	国及び県、診療報酬支払基金
3 どのような状態にしたいのか(意図)	介護保険事業の安定的な財政運営を図るために借り入れた借入金の償還と、前年度の介護保険事務費の確定により、超過交付となった国庫及び県費について精算に係る事務を適正に行います。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	償還金 (1) 第2期東郷町高齢者保健福祉計画(平成15年度から平成17年度)期間中に、財政安定化基金から借り入れた資金を償還しました。 償還金額 27,105,666円 (2) 平成18年度に超過交付となった、国庫及び県費の返還をしました。 ア 国庫返還金 (7) 介護事業給付費負担金 7,221,514円 (1) 地域支援事業交付金 1,483,150円 イ 県費返還金 (7) 介護事業給付費負担金 10,417,663円 (1) 地域支援事業交付金 741,575円 ウ (7) 地域支援事業支援交付金 605,855円			

5 活動指標	指標名	償還額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
			平成 17 年度	円 15,773,474.00	円	個別計画による目標値はありません。
平成 18 年度	円 33,578,901.00	円				
平成 19 年度	円 51,893,447.00	円				
平成 20 年度	円 47,525,423.00	円				
6 直接事業費計	前年度決算額	51,893,447 円	決 算 額	47,575,423 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	51,893,447	47,575,423	91.7 %	1,000
	一般財源②	51,893,447	47,575,423	91.7 %	1,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	794,556	352,181	44.3 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	52,688,003	47,927,604	91 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	52,688,003	47,927,604	91 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	一般会計繰出金事業					コード	08	06	02	01	01
2 担当部課	福祉部			長寿介護課							
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	1	安心して暮らせる福祉のまちづくり	大項目	2	誰もがひとしく自立できるまち					
	中項目	3	社会保障	小項目	3	介護保険					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	町民
2 働きかける相手(対象)	一般会計
3 どのような状態にしたいのか(意図)	前年度決算に基づく介護保険給付費繰入金及び介護保険事務費繰入金の超過額を適正に精算します。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	一般会計繰出金 前年度決算により、介護保険給付費繰入金及び介護保険事務費繰入金の超過額について、一般会計に繰り出しました。	

5 活動指標	指標名	繰出額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
			平成 17 年度	円 4,482,662.00	円	個別計画による目標値はありません。
平成 18 年度	円 5,264,201.00	円				
平成 19 年度	円 12,096,437.00	円				
平成 20 年度	円 7,050,728.00	円				
6 直接事業費計	前年度決算額	12,096,437 円	決 算 額		7,050,728 円	

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	12,096,437	7,050,728	58.3 %	1,000
	一般財源②	12,096,437	7,050,728	58.3 %	1,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	353,136	264,136	74.8 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	12,449,573	7,314,864	58.8 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	12,449,573	7,314,864	58.8 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計繰出金事業					コード	01	08	05	01	02
2 担当部課	経済建設部					下水道課					
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	2	快適で活気あふれるまちづくり	大項目	1	快適でうるおいのある暮らし					
	中項目	2	基盤整備	小項目	7	下水道					

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	旭ヶ丘団地汚水処理区域内の住民
2 働きかける相手(対象)	旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計
3 どのような状態にしたいのか(意図)	旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計における財源の不足分を一般会計から補い、汚水処理事業を計画どおり進められるようにします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計繰出金 汚水処理事業費のうち下水道使用料その他の収入をもって充てた以外の部分について一般会計から旭ヶ丘団地汚水処理事業特別会計へ繰出しました。(6,335,000円)			
-------------------------	---	--	--	--

5 活動指標	指標名	繰出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
				平成 17 年度	円 0.00	円
			平成 18 年度	円 0.00	円	
	指標の説明 (指標式)		平成 19 年度	円 0.00	円	
			平成 20 年度	円 6,335,000.00	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	0 円	決 算 額	6,335,000 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	0	6,335,000	0 %	0
	一般財源②	0	-1,000	0 %	0
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	6,336,000	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	0	68,419	0 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	0	6,403,419	0 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	0	67,419	0 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	0	0	0 %		

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	下水道事業特別会計繰出金事業					コード	01	08	05	01	01
2 担当部課	経済建設部				下水道課						
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	2	快適で活気あふれるまちづくり		大項目	1	快適でうるおいのある暮らし				
	中項目	2	基盤整備		小項目	7	下水道				

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	下水道処理区域内の住民
2 働きかける相手(対象)	下水道事業特別会計
3 どのような状態にしたいのか(意図)	東郷町下水道事業特別会計における財源の不足分を一般会計から補い、下水道事業を計画どおり進められるようにします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	下水道事業特別会計繰出金 下水道事業費のうち、国庫補助金、地方債、受益者負担金、下水道使用料その他の収入をもって充てた以外の部分について一般会計から下水道事業特別会計へ繰出しました。(553,247,000円)			

5 活動指標	指標名	繰出金額	年 度	実 績 値	個別計画、指針等による目標値	
	指標の説明 (指標式)			平成 17 年度	円 #####	円
平成 18 年度				円 #####	円	
平成 19 年度				円 #####	円	
平成 20 年度				円 #####	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	487,252,000 円	決 算 額	553,247,000 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	487,252,000	553,247,000	113.5 %	536,605,000
	一般財源②	487,252,000	553,247,000	113.5 %	536,605,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	904,401	838,870	92.8 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	488,156,401	554,085,870	113.5 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	488,156,401	554,085,870	113.5 %	
(参考)	活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	100 %	

I. 内部事務の目的体系

1 事業名	愛知用水二期事業建設負担金償還事業				コード	01	06	01	05	04
2 担当部課	経済建設部				農政商工課					
3 上位の政策・施策 (目的体系の確認)	章	2	快適で活気あふれるまちづくり	大項目	3	安らぎとにぎわいのある暮らし				
	中項目	1	産業振興	小項目	1	農業振興				

II. (Do)内部事務の内容

1 誰のために(受益者)	農家
2 働きかける相手(対象)	水資源機構、愛知用水土地改良区
3 どのような状態にしたいのか(意図)	農業用水等を安定的に供給できるようにします。

4 評価対象年度にどのようなことを実施したのか	愛知用水二期事業建設負担金償還金 (償還期間平成17年度~平成33年度)	
	(1) 平成20年度の建設事業負担金 1,952,328円を償還しました。 ・元金分 1,540,289円 ・利息分 412,039円 ・事務費軽減額 △144,000円 ・精算支払い額 1,808,328円 (2) 平成20年度末の残高(元金) ・負担金総額 460,808,496円 ・平成19年度末残高 24,128,949円 ・平成20年度元金償還額 1,540,289円 ・平成20年度末残高 22,588,660円	

5 活動指標	指標名	償還額	年度	実績値	個別計画、指針等による目標値	
			平成17年度	円	円	個別計画による目標値はありません。
活動指標	指標の説明(指標式)	当該年度に償還した建設負担金元金の額	平成18年度	円	円	
			平成19年度	1,480,461.00	円	
			平成20年度	円	円	
			平成20年度	1,514,430.00	円	
6 直接事業費計	前年度決算額	1,808,328 円	決算額	1,808,328 円		

	項 目	平成 19 年度	平成 20 年度	対前年比	平成 21 年度
7 コストの 推移	直接事業費① (②+③+④)	1,808,328	1,808,328	100 %	1,953,000
	一般財源②	1,808,328	1,808,328	100 %	1,953,000
	起 債 ③	0	0	0 %	0
	そ の 他 ④	0	0	0 %	0
	概 算 人 件 費 ⑤	264,087	264,233	100.1 %	
	総 合 計 (① + ⑤)	2,072,415	2,072,561	100 %	
	町 費 投 入 額 (② + ③ + ⑤)	2,072,415	2,072,561	100 %	
(参考) 活動1単位当たりコスト(対町費投入額)	1	1	92.9 %		